

「やさしさ」の意味—その行動は「やさしさ」のつもりですか?—

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-05-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00054268

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



「やさしさ」の意味

——その行動は「やさしさ」のつもりですか?——

経済学類3年 今尾 信之¹
経済学類3年 太田 詠美²
経済学類3年 川島 信喜³
経済学類3年 小杉 拓郎⁴
経済学類3年 番川 達也⁵

<概要>

本研究は「やさしさ」という言葉の実際の用法を知ることが目的である。普段何気なく使用している言葉「やさしさ」の具体的な意味に迫ることで、辞書の語義説明との違いや相手との関係において意味が変化するかを調べる。記述式のアンケートを使って調査を行った。調査対象はK大学の経済学類の講義を受講している、18歳から22歳までの大学生である。調査の結果、辞書的意味と現代大学生が認識している意味の違いや男女差や親密度による意味の違いが明らかになった。

<キーワード>

やさしさ、辞書的意味、ホットなやさしさ、ウォームなやさしさ、予防的やさしさ、治療的やさしさ、親密度、男女差

¹ nobuyuki.imao@gmail.com

² ivg2u@icloud.com

³ Knobu370@gmail.com

⁴ ktakuro0115@yahoo.co.jp

⁵ bantatsu1202@gmail.com

<目 次>

- 1 はじめに
- 2 先行研究
 - 2.1 100 年間で「やさしさ」の意味変化
 - 2.2 「ホット」と「ウォーム」
 - 2.3 「治療的やさしさ」と「予防的やさしさ」
- 3 リサーチクエスチョン
 - 3.1 「やさしさ」の辞書的意味と実際の用法は異なっているのではないか？
 - 3.2 実際に現代の「やさしさ」が「ウォーム」や「予防的やさしさ」に移行しているのか？
 - 3.3 相手との親密度によって「ホット」か「ウォーム」を使い分けているのでは無いか？
 - 3.4 男女の差で「やさしさ」に違いがあるのではないか？
- 4 調査方法
- 5 調査結果と考察
 - 5.1 問 4（辞書的意味と実際に認識されている意味に関する問い）
 - 5.1.1 問 4 の結果
 - 5.1.2 問 4 の考察
 - 5.2 問 5（現代の「やさしさ」が「ウォーム」であるのかに関する問い）
 - 5.2.1 問 5 の結果
 - 5.2.2 問 5 の考察
 - 5.3 問 6（相手との親密度によって「やさしさ」が異なるのかに関する問い）
 - 5.3.1 問 6 の結果
 - 5.3.2 問 6 の考察
 - 5.4 問 7（相手との親密度によって「やさしさ」が異なるのかに関する問い）
 - 5.4.1 問 7 の結果
 - 5.4.2 問 7 の考察
 - 5.5 問 8（門限を定めるのは「やさしさ」かという問い）
 - 5.5.1 問 8 の結果
 - 5.5.2 問 8 の考察
 - 5.6 問 9（「やさしさ」だと感じる行動の具体例についての問い）
 - 5.6.1 問 9 の結果
 - 5.6.2 問 9 の考察
- 6 おわりに
- 参考文献

1 はじめに

私たちが「やさしい」という言葉に興味を持ったきっかけは、日常的に目にする様々な使用例によるものである。柔軟剤の「やさしい」肌触り、味噌汁の「やさしい」味、そして環境に「やさしい」など、「やさしい」という言葉を目にする機会が増えている。また、「恋人に求める性格ランキング」にはいつも「やさしい」人がランクインしている。しかし、これらの「やさしい」は同じ意味で使われているとは考えにくい。そこで、私たちは人間関係における「やさしい」の具体的な意味とは何なのかを辞書やアンケートを用いて調査することにした⁶。

2 先行研究

先行研究で得られたことは以下の通りである。

2.1 100年間での「やさしい」の意味変化

鍵主(2008)の調査によると、辞書の中で1900年前後の辞書と2000年前後の辞書を比べた場合、後者の方に「やさしい」の意味が新たに追加されていたということである。1900年前後の辞書に共通していた言葉は「優美」、「柔和」、「素直」⁷であるのに対して、2000年前後に新しく出てきた共通する言葉は「情け深い」、「思いやりがある」、「けなげである」、「殊勝である」である。また、『広辞苑』には「周囲や相手に気を使って控えめである」という文も登場していた⁸。このことから1900年前後では性格を表しているが、2000年前後はそれに加え相手との関係における心理状態に関連する言葉が登場したことが分かる。

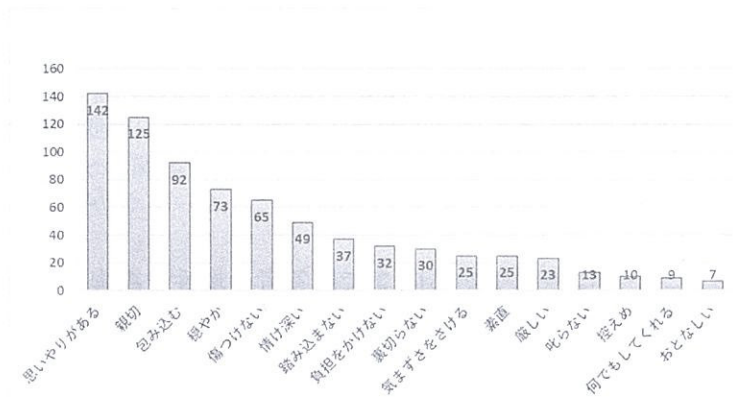
2.2 「ホット」と「ウォーム」

大平(1995)によると「優しさ」というのは、「ホット」と「ウォーム」の2種類に分ける事ができる。「ホット」というのは自分が相手に介入することで傷つくことをいとわないため、積極的に相手と関わろうとする「やさしさ」である。逆に「ウォーム」というのは自分が介入することで相手が傷つくことを避けるために、あえて介入しないという態度をとる「やさしさ」である。現代では「ウォーム」の態度をとる人が増えていると指摘されている。大平(1995)の例ではないが、例えば友人と会話しているとき、相手の歯に青のりがついていたりとする。この場合、直接指摘するのが「ホット」であり、相手の尊厳が傷つくことを考え、あえて直接的な指摘はしないのが「ウォーム」である。

⁶ この「やさしさ」は「優しさ」のことであり、簡単という意味の「易しさ」は除くものとする。なお、「やさしさ」と「やさしい」は明確な区別はしない。

⁷ 鍵主(2008)p. 23 参照。

⁸ 鍵主(2008)p. 25, 26 参照。



(図1 問4の結果)

続いて、それぞれの選択肢を「ホット」「ウォーム」「両方の意味を持つ」「どちらの意味も持たない」の4グループに分類した。分類方法はそれぞれの選択肢の言葉に当てはまる場面を思いつく限りイメージし、その状況が「ホット」であるのか、それとも「ウォーム」であるのかを検討し、分類した。その結果は以下の通りである。

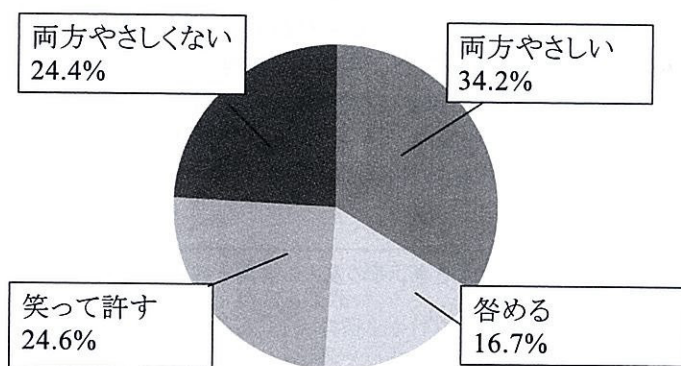
ウォーム	ホット
1. 穏やか 3. おとなしい 4. 控えめ 7. 傷つかない 8. 踏み込まない 10. 何でもしてくれる 13. 負担をかけない 14. 気まずさを避ける 15. 包み込む 16. 叱らない	6. 情け深い 11. 厳しい 12. 裏切らない
2. 素直	5. 思いやりがある 9. 親切
どちらの意味も持たない	両方の意味を持つ

この分類の結果と、上記のイメージ調査の結果を照らし合わせて考えてみると、「やさしい」のイメージに当てはまるものとして、回答数が多かった「5. 思いやりがある」と「9. 親切」は、「ホット」と「ウォーム」の両方の意味を持つという共通点があることがわかった。また、続いて回答数の多かった「15. 包み込む」「1. 穏やか」「7. 傷つけない」は、全て「ウォーム」の「やさしさ」に属する言葉であることが確認できた。

5.1.2 問4の考察

問4の結果から、辞書的意味と現実のイメージは異なっていると言える。「やさしい」のイメージに合致する意味を選択させた結果、辞書に記載されている項目を選択した回答が少なかった。たしかに、最も回答数が多かったのは、辞書に

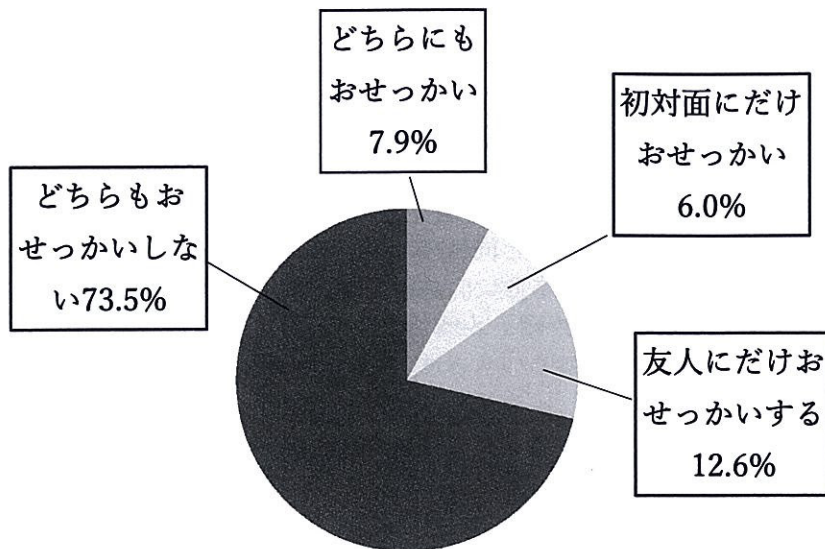
している人は全体の 34.2%であった。「咎める」ことは「やさしさ」だが、「笑って許す」ことは「やさしさ」ではないと回答した人は全体の 16.7%であり、反対に、「笑って許す」ことは「やさしさ」だが、「咎める」ことは「やさしさ」とは言えないと回答した人は 24.6%であった。どちらも「やさしさ」ではないと回答したのは全体 24.4%であった(図2参照)。また、「やさしさ」だと回答した人に対して、「やさしさ」のイメージを聞いたところ、友人の遅刻を咎める「やさしさ」のイメージは、「思いやりがある」が回答者のうちの 58.2%、「厳しい」が 34.3%と多く、これらのイメージは「ホット」の意味が含まれているものが多く、一方、友人の遅刻を笑って許す「やさしさ」のイメージは「傷つけない」が回答者のうちの 26.4%、「叱らない」が 22.8%、「穏やか」が 21.3%と多く、これらは「ウォーム」の意味を持つ選択肢であるという共通点があった。



(図2 問5の結果)

5.2.2 問5の考察

問5の結果から、現代の「やさしさ」が「ウォーム」や、「予防的やさしさ」になっていると言える。問5では、遅刻した友人に対して、「咎める」という行動は、関係性の悪化を恐れず、積極的に相手に介入しているという点で、「ホット」であると言うことができ、「笑って許す」というのは、相手と適度な距離感を保っているという点で、「ウォーム」であると言える。その結果として、友人の遅刻を「咎める」のではなく「笑って許す」方が「やさしさ」であると回答した人が、その逆と比べて有意に7.9ポイント高かった($p < 0.05$)。このことから、現代は「ホット」の行動を「やさしさ」であるとは感じず、「ウォーム」の行動を「やさしさ」であると感じる傾向があるということが言える。また、「やさしさ」に対するイメージの調査では、我々が想定する「ホット」の行動に対しては「ホット」のイメージに選択が集中し、逆に、「ウォーム」の行動に対しては「ウ



(図3 問6の結果)

5.3.2 問6の考察

相手に一度断られたにもかかわらず、何度も手助けをしようとすることは相手に積極的に介入しているという点で「ホット」と分類した。一方、一度断られたら手助けをしようとならない事は、相手と適度な距離感を保っているという点で「ウォーム」と分類した。この結果から、友人に対しての場合のように相手との親密度が高い方が「ホット」、高齢者に対しての場合のように相手との親密度が低い場合に「ウォーム」を示す事が分かる。「やさしさ」に対するイメージ調査では【問6-1】と【問6-2】で「思いやりがある」、「親切」の「ホット」の意味を含む選択肢が選ばれており、相手との親密度の差による「やさしさ」に対するイメージの違いは見られなかった。以上より、相手との親密度の差によって「やさしさ」は異なることが言える。

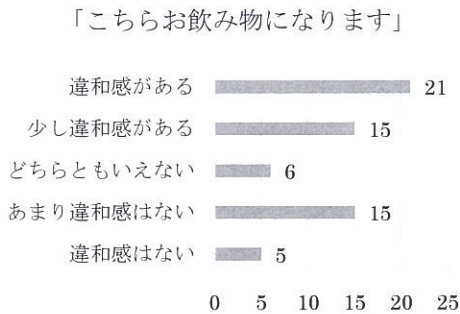
5.4 問7 (相手との親密度によって「やさしさ」が異なるのかに関する問い)

5.4.1 問7の結果

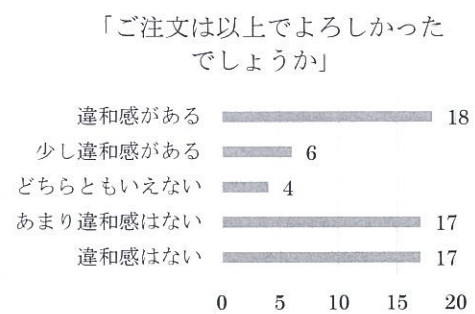
問7では【問7-1】初対面の人と話しているとき、歯に青のりが付いていることに気がついた際、「直接指摘する」か、「間接的に指摘する」か、「何もしない」の中で「やさしい」行動はどれか、【問7-2】では【問7-1】と同様の状況で相手が友人であった場合の「やさしい」行動を調査した。その「やさしさ」のイメージを問4の語義の選択肢のなかで当てはまるものを全て選択させた。

6.1. 「バイト敬語」への違和感の調査結果

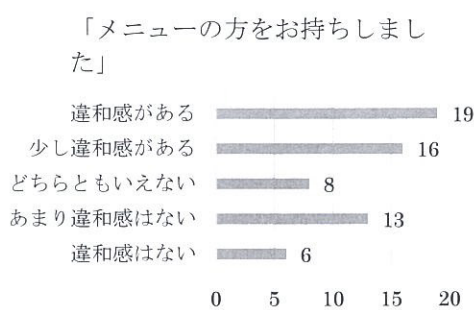
4つの表現に対する違和感の有無をそれぞれまとめたものが以下の(図1～4)である。



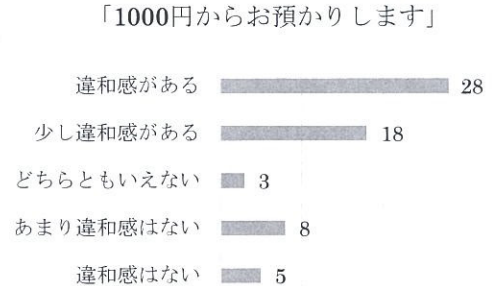
(図1) 「こちらお飲み物になります」への違和感の有無



(図2) 「ご注文は以上でよろしかったでしょうか」への違和感の有無



(図3) 「メニューの方をお持ちしました」への違和感の有無



(図4) 「1000円からお預かりします」への違和感の有無

違和感の有無を調査した結果、「～なります」、「～の方」および「～から」の使用例においては半数以上の回答者が「違和感がある」「少し違和感がある」と答えた。しかし、「～よろしかったでしょうか」の使用例である「ご注文は以上でよろしかったでしょうか」に対しては「違和感はない」「あまり違和感はない」と答えた人の方が違和感を覚えた人よりも多く、他の表現よりも受け入れられている表現だといえる。ただし、「ご注文は以上でよろしかったでしょうか」と「金額+からお預かりします」はほとんど決まった形で使われる表現だが、「～なります」と

【問7-1】初対面の人と話しているとき、歯に青のりが付いていることに気がきました。
あなたにとって「やさしい」行動は次のうちのどれですか。(あてはまるものひとつに○)

- a. 接的に指摘する b. 間接的にほのめかす c. 何もしない

その行動は問4のイメージのどれに当てはまりますか。

(当てまはる選択肢の数字を全て記入)

()

【問7-2】友人と話しているとき、歯に青のりが付いていることに気がきました。

あなたにとって「やさしい」行動は次のうちのどれですか。(あてはまるものひとつに○)

- a. 直接的に指摘する b. 間接的にほのめかす c. 何もしない

その行動は問4のイメージのどれに当てはまりますか。

(当てまはる選択肢の数字を全て記入)

()

その結果、初対面の人には直接指摘し、友人には間接的に指摘するか、指摘しないと回答した人は0.7%、初対面の人には間接的に指摘するまたは、指摘しない、友人には直接指摘すると回答した人は全体の47.0%となった。直接指摘すると回答した人に「やさしさ」のイメージを聞いたところ「親切」が36.0%、「思いやりがある」が32.0%であった。間接的に指摘すると回答した人に「やさしさ」のイメージを聞いたところ「思いやりがある」が60.9%、「親切」が41.3%、「傷つけない」が34.8%であった。何もしないと回答した人に「やさしさ」のイメージを聞いたところ「踏み込まない」が26.5%、「傷つけない」が20.4%であった。

5.4.2 問7の考察

問7の結果からリサーチクエスションの「相手との親密度によって、「ホット」か、「ウォーム」になっているのではないか？」という問いに対して考察することができる。直接指摘することは相手に積極的に介入しているという点で「ホット」と分類した。間接的に指摘することは相手と適度な距離感を保っているという点で「ウォーム」と分類した。この結果から、友人に対しての場合のように相手との親密度が高い場合が「ホット」、初対面の人の場合のように相手との親密度が低い場合は「ウォーム」を示す事が分かる。「やさしさ」に対するイメージ調査では直接指摘すると回答した人のイメージでは「親切」、「思いやりがある」の「ホット」の意味を含む選択肢に回答が集中した。間接的に指摘すると回答した人のイメージでは「思いやりがある」、「親切」、「傷つけない」の「ウォーム」の意味を含む選択肢に回答が集中した。

5.5 問8(門限を定めるのは「やさしさ」かという問い)

5.5.1 問8の結果

問8では大学生の子どもに対して親が門限を定める行為は「やさしい」行動かどうか尋ねた。この質問では、大学生というある程度自立した人に対しても門限を定め、子供の安全を図ろうとする行為を「やさしい」と思う人はどれくらいいるのか、そしてそのような人はどのようにそれを捉えているのかを以下の資料を基に聞き出すことを意図している。

【問8】大学生になった子どもに対して、親が門限を定めるのは「やさしさ」ですか。
(あてはまるものひとつに○)

a. はい b. いいえ

a. はい と答えた方にお聞きします。

問4のイメージのどれに当てはまりますか。(当てはまる選択肢の数字を全て記入)

()

結果は門限を定めるのは「やさしさ」だと答えた人が13.3%なのに対し、「やさしさ」ではないと答えた人が86.7%と、大部分の人が大学生に門限を定める行為は「やさしさ」だとは思っていないことが分かった。また、門限を定めるのは「やさしさ」だと答えた人のうち、その「やさしさ」は「思いやりがある」と答えた人が34.5%、「厳しい」と答えた人が31.0%と、多くの人が、門限を定める行為は「思いやりがある」、「厳しい」と感じていることが分かった。

5.5.2 問8の考察

この結果から、多くの人は大学生に対し門限を定めるのは「やさしさ」ではないと感じており、学生の自立を促すべきだと感じている人が多いことが分かった。門限を定めるという行為は、親が積極的に介入するという点において「ホット」であるが、これを「やさしさ」ではないと思う人が多いということである。これは相手になるべく介入しない、つまり「ウォーム」が好まれているという結果だと言える。

5.6 問9(「やさしさ」だと感じる行動の具体例についての問い)

5.6.1 問9の結果

問9では被験者に対し、同年代からされて「やさしい」と感じる行動を具体的に記述させた。この質問では、男性が感じる「やさしさ」と女性が感じる「やさしさ」に違いがあるのか調べるために、設問に誰から受けた行為かがわかるような記述欄を設け、調査を行った。そして私たちはその結果を物理的行動と心理的行動に分類し、考察しやすいように下記の表2にまとめた。

【問9】あなたが同年代からされて「やさしい」と感じる行動の具体例を記入してください。

男性から
 ()
 女性から
 ()
 性別に関係なく
 ()

表2 問9の分類

		行動をする側の性別			
		男		女	
行動の受け手の性別		物理的	心理的	物理的	心理的
	男	11	14	6	19
	女	46	4	11	37

上記の表は上の列が行動をする人の性別であり、左の行がその行動を受けた人、つまり被験者ということになる。さらに受けた行動を物理的行動と心理的行動に分けて表2を作成した。例えば、左上の数値11というのは被験者の男性のうち男性から物理的行動を受けたとき「やさしい」と感じた人の数を表している。

5.6.2 問9の考察

まず、男性がされて「やさしい」と感じる行動について考察する。表2より、男性が男性からされて「やさしい」と感じる行動はそれが物理的行動であろうと心理的行動であろうと大きな差は見られなかった。しかし、女性からされて「やさしい」と感じる行動は物理的行動が6なのに対し心理的行動が19と、3倍以上の差が確認できた。このことから、男性は女性に対し心理的な「やさしさ」、例えば「慰めてくれる」¹⁰や「話を聞いてくれる」などの行動を求める傾向があることが分かった。

次に、女性がされて「やさしい」と感じる行動について考察する。表2より、女性が男性からされて「やさしい」と感じる行動については、心理的行動が4なのに対し、物理的行動が46と物理的行動が圧倒的に多い。つまり、女性は男性

¹⁰ これを含め以降の例は実際にアンケートで回答されたものである。

の「重い荷物を持ってくれる」や「レディーファーストな行為をしてくれる」など、物理的行動に「やさしさ」を感じるということが分かった。また、女性に対しては「相談に乗ってくれる」など心理的行動を求める傾向があることが分かった。いずれも、検定の結果、有意差が認められた ($p < 0.05$)。

6 おわりに

辞書に載っている意味の中でも、「おとなしい」と「控えめ」は実際の用法で「やさしい」と認識されていなかった。一方、「ホット」と「ウォーム」の両方の意味を持つ「思いやりがある」と「親切」は、「やさしい」と認識している人が多い。次に、「ホット」を「やさしい」と考える人よりも、「ウォーム」を「やさしい」と考える人が多いと言える。さらに、友人に対しては「ホット」こそが「やさしい」行動であると考え、初対面の人に対しては、「ウォーム」こそが「やさしい」行動であると考えた人が多い結果となった。また、男性が考える「やさしさ」と女性が考える「やさしさ」とでは違いがあった。

今回は調査対象が、大学生に限定され、アンケートの質問項目にも不十分な点があった。また、「やさしい」には、「優しい」の他に、「易しい」の意味もあり、今回は「易しい」の調査をすることができなかった。今後は調査対象を広げるとともに、アンケートの質も向上させる必要がある。

参考文献

- 榎本 博明 (2016): 『「やさしさ」過剰社会 一人を傷つけてはいけないのかー』 PHP 研究所.
- 大平 健 (1995): 『やさしさの精神病理』 岩波書店.
- 鍵主 智美 (2008): 『「やさしさ」の意味変化ー辞書記述に基づく語義分析ー』 金沢大学経済学部社会言語学演習『論文集』3, pp. 19-35.
- 森 真一 (2008): 『ほんとはこわい「やさしさ社会」』 筑摩書房.
- 岡田 努 (2012) 「現代青年の友人関係に関する新たな尺度の作成 ー傷つけ合うことを回避する傾向を中心としてー」 『金沢大学人間科学系研究紀要』4, pp. 19-34.